南中学校区における
「市長と語る会」発言に対する対応方針

〔 開 催 概 要 〕

日時：令和5年12月5日（火）18：00～19：00

場所：南校区公民館　2階会議室

令和6年2月

鹿児島市 市民協働課

（資料2） 発言要旨

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検 討 結 果 、今 後 の 方 針 等
1	南校区地域コミュニティ協議会	最近色々な災害が発生しており、地域での防災に関して何点かお伺いしたい。 ①災害が発生したときに、南小学校の体育館に何名収容できるのか。 ②食糧や物資がどのくらいのスケジュールで届き、どういう形で配るのか。地域には備蓄はないのか。 ③消防の防災センターがあるが、いざというときにそこに避難ができるのか。 ④コミュニティ協議会の予算が１０万円程度毎年余るが、備蓄の購入の費用に充てられないか。市から物資が間に合わない時に、地域で持っていれば対応できるのではないか。 ⑤仮に消防や警察では把握していない災害が目の前で起こった場合に、どこにどういう形で連絡していけばいいのか。	①避難所の定員は、１人２平方メートルという計算で算出しており、南小学校体育館は３８０人となっている。あくまで基準であり、いざというときには、人命優先で定員を超えて受け入れることになる。 ②物資に関しては、概ね３万８千人分備蓄しており、必要な地域に配ることになっている。備蓄が不足する際には、協定を結んでいる民間企業や近隣の自治体などから調達する。 ③消防センター（消防総合訓練研修センター）については、おそらく避難所指定はされていないと思うが、後日担当課からどこが指定されているか詳しいお話をさせていただきたい。 ④備蓄食糧購入用の予算は、コミュニティ協議会の予算と別になっており、例えば主に町内会単位で作られている自主防災組織で予算枠があるためご相談いただきたい。また、コミュニティ協議会に関しても、別立ての活用可能な予算があるため、この仕組みをご案内したい。 ⑤例えば、川が溢れたり崖が崩れたり等、どの情報かによって伝え先が違うと思うため、後日担当課からお伝えしたい。	危機管理局 市民局 健康福祉局	【健康福祉局】 ①市長回答のとおり 【健康福祉局】【危機管理局】 ②市長回答のとおり 【危機管理局】 ③消防総合訓練研修センターは指定緊急避難場所ではないため、避難することはできない。近隣の避難所として、第一開設の真砂福祉館や、第二開設の南小学校、鴨池小学校、鴨池中学校を指定しているため、そちらを利用いただきたい。 【危機管理局】【市民局】 ④ ・自主防災組織に対する補助金で備蓄食糧の購入も可能であるため、ご相談いただきたい。 ・地域づくり推進課が所管する「地域活性化に向けた協働事業補助金」では、備蓄食糧の購入費は、対象外であるが、災害備蓄用の備品の購入費は、コミュニティプランに記載がある事業の実施に必要な場合は補助対象となる。なお、備品購入には1年間の補助対象経費は合計20万円までという制限がある。 【危機管理局】 ⑤災害時においては、避難所の開設やがけ崩れ、道路の通行止めなど様々な事案が発生し、各種事案への具体的な対応については、各課・各部署で対応していることから、担当部局へ直接お問い合わせいただきたいと考えている。 （参考) 市管理河川であれば河川港湾課、市道であれば道路管理課等で対応している。 ※災害種別による所管課が不明の場合は、鹿児島市総合案内コールセンターにお問い合わせいただきたい。

（資料2） 発言要旨

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
2	南校区地域コミュニティ協議会	南校区には、三和町と南郡元にこども食堂がある。コミュニティ協議会でもバックアップしたいと思っているが、コミュニティ協議会の予算で直接支援はできないと聞いている。コミュニティ協議会としてどのように補助していけばいいのかお聞きしたい。	こども食堂については、後日担当課からどういう形で支援ができるのかということをおつなぎしたい。 こども食堂について、新しく作りたいという方のどうやったら開設できるのかどのような支援があるのかなどの相談をオロシティで行っている（かごしまこども食堂サロン）。ここは、企業から食料糧の寄付等を受け付ける機能もあるため、ぜひ近くに行った際には、活用いただきたい。	市民局 こども未来局	【市民局】 地域づくり推進課が所管する「地域活性化に向けた協働事業補助金」においては、地域で策定したコミュニティプランの中で地域の目標や具体的な事業として記載があり、なおかつこども食堂が協議会の構成団体である場合は、こども食堂への助成金が補助対象となる。 【こども未来局】 こども食堂への支援や連携の方法として、食材・食料品の寄付のほか、ボランティアとしての参加等がある。 こども食堂側でどのような支援や連携を求めているのか各こども食堂にお尋ねいただきたい。 なお、かごしまこども食堂サロン（卸本町6-12オロシティホール1F, TEL296-8210, NPO法人かごしまこども食堂支援センターたくしてが運営）においてこども食堂の活動についての情報提供や問い合わせなどに対応している。
3	南郡元町内会	現在残念ながらＰＴＡ活動が停滞しているが、こどもの健全育成を図るには、やはり学校・保護者・地域の三者連携が必要だと思う。共働きや働き方改革等もあり、ＰＴＡ活動が難しくなっている。ＰＴＡ活動の負担軽減を含め、市の学校全体の中で、ＰＴＡ活動がどのような状況か把握をし、市でもう少しバックアップしていただきたい。	ＰＴＡ活動は、町内会やコミュニティ協議会などと恐らく事情は同じで、担い手不足の中、活動をどうやっていくのか皆さん必死で模索をされていることと思う。 ＰＴＡのあり方については、各校区で自主的に内容を決めていくものであるため、どれだけ担い手がいるのか、そういうことを含めてお話をしていただければと思う。実はコミュニティ協議会、町内会活動に関しては、活動の紹介や好事例の載った手引きを今年作成し、うまくいってるやり方の共有をしている。ＰＴＡ活動で同様のことができないかどうか検討させていただきたい。	教育委員会	【教育委員会】 市長回答のとおり 引き続き、鹿児島市PTA連合会と連携し、県・市PTA活動研究委嘱公開や市P連主催の研修会等において活動紹介や好事例の情報交換を積極的に行っていく。
4	南郡元町内会	涙橋電停では、市電が優先になるため朝のラッシュ時には渋滞になり、中学生が渡れなかったりする。市電優先を外すことはできないか。渋滞解消やこども達が安全に通学できるようお願いしたい。	涙橋電停の優先信号については、元々、市電の専用軌道があり、その後に県道を付けたという経緯がある。その時の県道を付ける条件として、市電の優先信号にすることとしたという成り立ちがあるため、優先信号を外すということについては、申し訳ないがご容赦いただきたい。 一方で、渋滞対策が非常に重要だと思っており、今年鹿児島市では、国・県とも連携し、渋滞対策基本計画の策定に取り組んでいる。まずはできるところの交差点改良。そして、幹線道路は国道、県道になるため、しっかりと連携をしながら、特にこのエリアでは、臨港道路の早期完成が非常に重要だと思っている。鹿児島市の渋滞の弱点は、縦の軸が弱いということである。国道でも産業道路でも、団地から降りて車が集中してしまうため、この縦の軸の強化、臨港道路、そして少し離れたところではあるが、甲南高校前の東西道路。ここを鹿児島市の最重要課題として位置付け、予算確保のためにさらに強力に取り組んでいきたい。	企画財政局 建設局 交通局	【企画財政局】【建設局】【交通局】 市長回答のとおり

（資料2） 発言要旨

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検 討 結 果 、今 後 の 方 針 等
5	南郡元町内会	こども１１０番の家があるが、ずっと同じであるため、通学時のこども達の安全確保ということを意識して、見直しを例えば年に１回など頻繁に行っていただきたい。	受け入れてくれるところがあれば、見直しをしていくべきだと思う。詳細を担当課から後日回答させていただきたい。	危機管理局	【危機管理局】 子ども110番の家については、各警察署長が委嘱しており、委嘱期間は2年で、期間満了後は、特に申し出等が無い限り、再度委嘱しているとのこと。 新たに子ども110番の家にご協力いただける店舗等の追加及び見直し等については、住所を管轄する警察署にご相談いただきたい。
6	南校区地域コミュニティ協議会	昭和４０年頃に南校区公民館の道路を挟んだ向こう側に植えられた樹木が大きくなり、大量の落ち葉に困っている。また、平成２４年に火事があった際に、樹木があるためはしご車が出せなかった。はしご車が出せるような形に樹木を撤去もしくは電柱の地中化が将来的には実施できないか。	街路樹については、ぜひ町内会で話をしていただき、町内会の総意として剪定や撤去の要望があれば検討してまいりたい。 また、電線の地中化については、計画的に進めているところであり、基本的に災害の時に、物資を運んだりする道路が対象で、新栄の辺りも指定されているのではないかと思う。国の財源をしっかり確保しながら、計画的に進めていきたい。	建設局	【建設局】 本市の街路樹の多くは、植栽後、４０年以上が経過し、大木化・老木化しており、落葉の処理や日照問題、根による舗装等の隆起や汚水管への侵入など様々な問題を発生させていることから、長期的な街路樹再生の指針となる「（仮称）鹿児島市街路樹再生プラン」を策定することとしている。現在、要望箇所を含む中央地域において街路樹の現況調査を行っているところであり、その調査結果や町内会等のご要望を踏まえ、今後の対応を検討してまいりたい。 また、本市では令和２年度に鹿児島市無電柱化推進計画を策定し、同計画に基づき無電柱化に取り組んでいる。新栄町の辺りは同計画に基づく市道の無電柱化計画はないが、国道２２５号及び県道郡元鹿児島港線は緊急輸送道路に指定されていることから国・県において無電柱化を推進している。
7	宇宿商店街振興組合	現在防犯カメラを７台設置し、商店街とＰＴＡで経費を折半しており負担になっている。宇宿は車や人通りも多く危ないため、警察も防犯カメラをたびたび見に来ており、警察も経費を負担していいのではないか。保守点検費や電気代などの経費がかかるため、補助をしてもらいたい。また、防犯カメラの台数を増やせないか。	防犯カメラについては、設置や更新に補助制度があるが、要件があるため、担当課にご相談いただきたい。特に、更新の際には、設置したときに市の補助金を活用している場合は要件に合っているということが確認できているが、それ以外でつけている場合には、市の補助の要件に合うかどうかということの確認が必要なため、そこを含めてご相談いただきたい。	危機管理局	【危機管理局】 市長回答のとおり

（資料2） 発言要旨

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検 討 結 果 、今 後 の 方 針 等
8	宇宿商店街振興組合	乗組員の方などマリンポートから宇宿まで歩いてくる方が多い。せっかく鹿児島に来たのに、歩道も危なくマイナスのイメージが大きいと思う。一時的でもいいので宇宿までシャトルバスを出してもらえれば、駅もバスもあるため、市内を自由に回ることができ便利ではないか。 観光が大事だということであれば、観光で来た人が、鹿児島中央駅まで行き観覧車に乗って市内を観れるなど、ルートの考え方もいろいろあると思うため工夫をして欲しい。	マリンポート鹿児島からの利便性向上の件については、まず渋滞対策をしっかりしなければならないということで、県と国を含むマリンポートからの渋滞対策のプロジェクトが先日立ち上がったと認識をしている。その中で、シャトルバスの要望については、県、商工会議所、市等で組織している受入協議会で報告をしたいと思う。一方で、今非常にバスの運転手が不足しており、優先的に定期バスにまわし、路線バスの運行も何とか維持している状況である。将来的には自動運転等の技術をしっかりと注視しながら、確立できてきたときには、いち早く導入していければと思っている。	企画財政局 観光交流局 建設局 交通局	【企画財政局】【建設局】【交通局】 市長回答のとおり 【観光交流局】 ・クルーズ船の受入れは、県、商工会議所、市等で組織する鹿児島海外観光客受入協議会にて連携して取り組んでおり、乗船客等のニーズに合わせた観光案内を行っている。 ・マリンポートかごしまへの大型クルーズ船の寄港に際し、船会社が乗船客向けに市街地向けのシャトルバス運行を行わない場合は、徒歩で移動する方も見受けられることから、受入協議会において、シャトルバスの運行について、船会社に働きかけを行っているほか、タクシーや海上交通を含めた二次交通の充実に取り組んでいる。
9	宇宿商店街振興組合	個人事業者が減っているためか消防団員が募集してもなかなか集まらない。 一昨年、各消防団舎の前にＡＥＤをつけたが、町内会での訓練の際に、このＡＥＤを持ち出し、実物を使いながら指導することはできないか。研修時の持ち出しについて消防局に問い合わせをしたことがあるが、「そこに置いておかないと、いざという時に困る。」と言われた。それも一理あると思うが、今まで市内の消防団の中で使った例は、１回か２回ぐらいしかない。実物を使いながらでないと、色々なＡＥＤがあり使い方も違うため、訓練のときに持って行き、こういうものが今あそこにあり、こうやって開けたらこう喋るということを町内会の方に教えながら広めていかないと使う機会がないのではないかなと思う。	ＡＥＤに関しては、利用法の普及もある一方で、万が一の時に行ったらなかったということもあるため、消防とコミュニケーションをとらせていただければと思う。	消防局	【消防局】 ＡＥＤは、心停止になった人の救命処置に使う大切な医療機器であり、万が一の時に誰でもすぐに取りにいけることが重要である。そのため、設置されているＡＥＤを訓練などのために貸し出すことはできない。 なお、普及しているＡＥＤについては、製造元のメーカーや種類も増えてきているが、操作方法に大きな違いはなく、電源を入れ、音声ガイドに従い操作することができる。 また、鹿児島市消防局では、ＡＥＤを含む応急手当に関する知識や技術を身につけるための応急手当講習を実施しており、10名以上の団体は、職員が出向いて講習を行うことも可能なため、最寄りの消防分遣隊にご相談ください。
10	宇宿商店街振興組合	商店街からＪＲに７、８年話をしているが、宇宿駅から大学病院に通う方も多いため宇宿駅のバリアフリー化ができないか。宇宿は人口的には減っていない現状であり、地域の高齢者や地方から来る方もとても多いため、改善をして欲しい。	法律では、施設管理者であるＪＲが駅のバリアフリー化に努めなければならないこととなっているため、改めてこういう要望があったということをお伝えしたい。その中で、ＪＲからバリアフリー化をするという相談があれば、事業者負担も発生するが、国・県・市、共同で補助をする仕組もあるため、そこを含めて、ＪＲの判断にはなるが、要望があったということはお伝えしたい。	企画財政局	【企画財政局】 市長回答のとおり ご意見については、九州旅客鉄道株式会社鹿児島支社にお伝えする。 ※なお、本市においては、第三次鹿児島市交通バリアフリー基本構想（令和４年３月策定）に基づき、関係機関と連携し、ハード・ソフト両面からバリアフリー化の取組を推進することとしているが、宇宿駅については、当該基本構想における重点整備地区に入っていないところである。

（資料2） 発言要旨

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
11	宇宿おやじの会	私たちおやじの会は、子どもたちに何かできることはないかという思いで、運動会の門を作ったり、正月に凧を作ってたこ揚げ大会をするなど子どもたちと楽しんでいる。未来を担う子どもたちに大人は何をしてあげられるかを会の中で聞くと、活動経験の場が少ないという意見がある。そのため、イベント等をおやじの会で提供していこうと考えている。我々おやじ達は、お母さん達にお願いをすることが多く、なかなか学校に来る機会が少ない。イベントを通して一緒に楽しむことができたらと思っている。その中で子どもたちも将来同じように子育てをして欲しいなと思う。未来を担うこども達のために大人はどの様なことをしたらよいか、子育て世代の市長からアドバイスをいただきたい。	鹿児島市の教育の基本として、道徳などの豊かな心、確かな学力、健やかな体、この三つの要素を掲げている。特に、豊かな心を育むために、教育現場では、テストの点数などで図れない他者とのコミュニケーション、思いやり、様々な予期しない事態に立ちあったときにも解決できる力、こういった非認知能力が重要視されるようになっている。非認知能力を育むには、色々な体験活動が大切であり、ぜひ「おやじの会」の皆様には、体験活動を子どもたちに提供していただきたいと大いに期待をしている。 もう１つこちらは個人的な感覚だが、恐らく大人の役割は、子どもたちに選択肢の数を見せることだと思う。特に将来どういう働き方をするかやどういう仕事につくか。これは仮説だが、５０年前は自営業の人が多く、家のそばに色々な仕事をしている大人がいたのではないかと思う。ところが、団地化が進み、住んでいるところと親が仕事をしている場所が離れてしまい、場合によっては自分の親がどういう仕事をしているかということすら、なかなか遠くなってしまっている。 子どもたちがどういう働き方をして、どういう仕事をしていくのか、キャリア教育を意識し、色々な仕事の可能性を幼い頃から見せることだと思う。そのため、「おやじの会」の皆様には、世の中にはこういう働き方があり、こういう仕事があるということを、広く見せて、あとは子どもたちが、興味が出てきた時に、実際に仕事場に連れて行ったり、話をしたり、深掘りしていく。このように子どもたちに選択肢を与えて、そしていざ掴み取ったときには、それを実現できるように横を走りながら助言をしてあげられたらいいのではないか。	こども未来局 教育委員会	【こども未来局】【教育委員会】 市長回答のとおり
12	宇宿おやじの会	おやじの会の活動助成金が予算の１／２の助成で、上限が５万円となっている。１０万円の予算を組まないと５万円貰えないということではなく、５万円をそのままもらえるような制度に変えてもらえれば、どこの学校も使いやすくなるのではないか。	おやじの会の補助金の補助率が１／２ということだが、全額補助という補助金はなかなかないため、他の補助金とのバランスから補助率を考えさせていただきたい。	教育委員会	【教育委員会】 市長回答のとおり
13	宇宿おやじの会	小中学校ではＧＩＧＡスクール構想で１人１台タブレット端末が配備されている。高校生が一番お金が必要となる時期であり、すぐに買えない家庭もあるため、公立高校も１人１台配備してもらえないか。	市立高校の玉龍・女子高・商業は、小中学校と同じく、１人１台端末を配備したが、高校はほとんどが県立のため、このような要望があるということを県教育委員会にお伝えしたいと思う。	教育委員会	【教育委員会】 市長回答のとおり
14	宇宿おやじの会	以前は平川駅にトイレがあったが、現在は撤去されており、高校生がトイレに行きたい時に駅周辺の民間施設を借りている状況である。何人も行けば迷惑になるため、トイレの設置要望についてＪＲに話をしていただけないか。	平川駅のトイレの撤去の話が出た時に、市としてもＪＲにお願いをしたが撤去になった。再度こういった要望があったということをＪＲにお伝えをしたい。	企画財政局	【企画財政局】 市長回答のとおり ご意見については、九州旅客鉄道株式会社鹿児島支社にお伝えする。